



ESCO News Letter

第6巻 第4号

発行日 2017年8月4日

安全管理の活動を基本とした衛生管理の支援

衛生管理と安全管理

アース環境サービスは、異物混入防止や食中毒防止などを目的として医薬品工場、化粧品工場、食品工場、原材料工場、容器包材工場、物流施設など様々な工場や施設で衛生管理に関するサポートを行っています。お客様の工場や施設に出向いて、防虫・防そ管理、微生物対策、清掃作業、ハード改

善工事、従業員教育などを実施していますので、お客様と同様に、安全管理にも力を入れ、死傷事故の発生防止に取り組んでいます。私たちの業務に関わるすべての人々の安全を確保することと、工場の従業員の皆様や大切な商品、また施設や設備を守ることも私たちの役割の一つです。

安全管理の取り組みが必要な業務

私たちの業務の中には、一歩間違えると死傷事故に結び付く作業もあります。一般的に労災事故で死傷事故が多いのは「墜落・転落」、事故件数が多いのは「転倒」、死亡事故につながる確

率が高いのは「酸素欠乏」と言われています。業務の中で、これらのような事故が起りやすい作業については、危険作業として位置付け、特に安全対策に力を入れています。



この号の内容

衛生管理と安全管理 安全管理の取り組みが必要な業務	1
安全管理室が中心となって行う 安全管理	2
お客様と一体となって行う 安全管理	3

危険作業に分類されるもの

高所や天井裏での作業

調査や点検、防虫防そ管理、除塵清掃、エアコン清掃、ダクト清掃、隙間埋め、結露防止対策など

酸素欠乏区域での作業

ピット・サイロ・タンクなど酸素欠乏対象区域での調査や点検、防虫防そ管理、清掃など

ハード改善工事

屋根・天井・壁・床の改修工事、空調・照明などの設備改修工事、各所隙間補修工事など

火気使用作業

溶接・溶断・切断作業、強制乾燥時のガスバーナー作業など

その他

転倒、爆発、感電、火傷などの危険のある作業など

アース環境サービスの 安全衛生スローガン

**安全衛生 我らの基本
全員参加のトラブルゼロで
期待に応えて感動提供
ご安全に！**

アース環境サービスでは、上記のスローガンを掲げて、安全管理に取り組んでいます。

増えて
います！

製造業の災害発生状況

(ポイント)

○死亡災害、死傷災害ともに減少傾向にあるが、死亡災害は前年より17人(10.6%)増加、死傷災害は前年より63人(0.2%)増加した。

○事故の型別では、死亡災害、死傷災害ともに機械などによる「はさまれ・巻き込まれ」が最も多く、死亡災害は前年を大きく上回った。

(解説)

製造業については、死亡災害、死傷災害ともに平成28年は増加に転じた。事故の型別では、機械などへの「はさまれ・巻き込まれ」が全体の約3割を占めており、旋盤、フライス盤等の工作機械、コンベアへの「はさまれ・巻き込まれ」による死亡災害がそれぞれ7人増加したことが影響し、死亡災害は前年を大きく上回った。

厚生労働省ホームページより

安全管理室が中心となって行う安全管理

アース環境サービスでは、安全管理室を中心に、協力会社と一丸となって、安全管理のための様々な活動を実施しています。その活動の一部をご紹介します。

安全衛生心得の活用

私達の安全管理の基本になるのが、「安全衛生心得」です。安全管理や衛生管理に取り組むための一般的な心得から、トラブルの発生を防止するための手順、発生時の対応などを記載した手帳で、業務中は常時携帯し、社員教育や現場での安全対策に活用しています。

社員教育や専門知識の習得

指導的立場にある社員を中心として、安全管理を進める上での基本教育の受講や、専門知識習得のための活動を実施し、また、資格の取得にも取り組んでいます。

安全管理のための
資格・教育

職長・安全衛生責任者教育
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習
足場の組立て等作業主任者技能講習
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 など



現場での活動

KYミーティング活動、危険作業時の安全掲示板による注意喚起、持込み確認による紛失防止活動、ヒヤリハット活動を行い、トラブルの予防に努めています。人身事故、異物混入、設備破損などの危険の可能性がある食品工場でのラインサンネーション業務では、専門スタッフによる現場確認を行い、リスクの抽出や対策提案を行っています。



トラブル情報の共有

万が一、何らかのトラブルが発生した際には、社内で情報を共有し、再発防止のための活動を実施しています。また、私たちはお客様の大切な情報を外部に漏らすことの無いように、ISMSを取得し情報漏洩防止にも取り組んでいます。

その他の活動

外部講師による安全教育や協力会社を対象とした安全教育、安全管理委員会の開催、安全管理室からの情報発信など、様々な活動を行い、全員参加のトラブルゼロをめざしています。

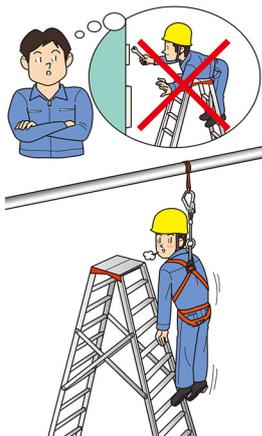
お客様と一体となって行う安全管理

アース環境サービスでは、安全管理の効果を上げるためには、お客様との連携も重要であると考えています。私達が徹底して工場のルールを守り、安全に作業を行うことが基本ですが、時には、お客様に安全作業のためのハード整備にご協力を頂くことが必要な場合もあります。

安全管理
のための
ハード整備に
お客様のご協力を
お願いします！

墜落・転落の危険性

手摺・防護柵、足場、安全帯を掛ける設備の設置など



転倒の危険性

滑り難い材質への変更、段差や障害物の除去、照度の確保、注意喚起の表示など



酸欠の危険性

酸欠区域の表示、換気設備の設置など

漏電・感電の危険性

電気コード類の管理、操作盤・スイッチ類の防水対策など



はさまれ・巻き込まれの危険性

作業中の回転機械停止、ガード、ロックアウト設備、非常停止ボタンの設置など



イラスト：中央労働災害防止協会ホームページより

労働災害をなくすためには「管理活動」と「職場自主活動」が必要です。アース環境サービスでは、仕組みや仕掛けを作り、安全に作業するための環境を備えることは当然ですが、全員が自主的に安全管理に取り組むことも重要であると考え、継続した安全教育を実施しています。また、事故が発生する要因である「不安全な状態」と「不安全な行動」をなくすことを目的として、ヒヤリハットやKY活動を実施しています。引き続き、安全最優先で取り組んでまいりますので、お客様にも何卒ご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

アース環境

総合環境衛生管理で
社会に貢献します

無断複写・複製はご遠慮下さい。
本件に関するお問合せは、
03-3253-0640
ホームページもご覧ください
<http://www.earth-kankyo.co.jp/>